

平成24年10月26日

報道関係各位

# 多摩川由来の崖線<sup>がいせん</sup>の緑を考える シンポジウムとウォーキングラリー 参加者募集中！

市民の皆さんに「多摩川由来の崖線(がいせん)」とは何かを知っていただくため、緑の保全について学び、考える「シンポジウム」と市街地の崖線に沿って緑や湧水、いきものが見られるルートを歩く「ウォーキングラリー」を開催します。ウォーキングラリー終了後にオペラグラスやブルーベリー等の苗木、巣箱をプレゼントします。

## 開催概要

平成24年11月17日(土) 午前10時から午後4時まで

午前の部 崖線の緑を考えるシンポジウム

午後の部 多摩川がいせん探検隊ウォーキングラリー

シンポジウム・ウォーキングラリーいずれかのみ参加も可能です。

事前の申し込みが必要です(当日の飛び入り参加は不可)

【参加費】 無料

【定員】 各200名(応募者多数の場合は先着順)

**シンポジウム** 午前10時から正午まで (午前9時30分開場)

【場所】 昭島市民会館・公民館 小ホール(JR昭島駅徒歩5分)

【内容】 ・基調講演 講師：安西英明氏(日本野鳥の会主席研究員)  
・緑の保全に向けたパネルディスカッション

**ウォーキングラリー** 午後1時から午後4時まで

【コース】 昭島市立拝島会館(昭島市)から福生市立第五小学校(福生市)約2.5\*。

昭島市民会館付近からスタート地点、ゴール地点からJR拝島駅まで無料送迎バスが出ます。

子ども向け、大人向けの解説があります。

福生市はウォーキングラリーの会場です!!  
(一部を除く)

## 申込方法

「シンポジウム参加希望」または「ウォーキングラリー参加希望」、「シンポジウム・ウォーキングラリー参加希望」、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入のうえ、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

詳しいお知らせはホームページに記載してあります。

【申込期間】 平成 24 年 10 月 15 日から 11 月 10 日まで

【申込先】 崖線シンポジウム・ウォークラリー開催事務局

F A X 0 3 - 3 4 0 6 - 1 5 9 5

E-mail gaisen@ml.serco.co.jp

( 主 催 ) 多摩川由来の崖線の緑を保全する協議会

## 崖線(がいせん)とは？

多摩川由来の崖線(がいせん)は、多摩川が流れを変えていく長い過程の中で台地を侵食し形成した延長約 40 キロの段丘崖の連なりで、青梅市・羽村市・福生市・昭島市・立川市・国立市・府中市・調布市を跨るよう存在しています。崖線(がいせん)には豊かな湧水や緑が存在し、市民の憩いの場や、野鳥や小動物などの生息域として、貴重な空間となっています。

## 多摩川由来の崖線の緑を保全する協議会とは？

崖線(がいせん)の緑の保全について、上記の 8 市及び東京都が共同で取り組むため、平成 22 年に崖線の緑を保全する協議会を発足し、今回二回目のイベントを開催します。ぜひご参加ください。

福生市ホームページからチラシがダウンロードできます。

### 【お問い合わせ】

まちづくり計画課 計画グループ 042-551-1952(直通)



身近な崖線の緑をたのしみ、学び、考えよう！

無料です！  
参加者募集！

# 多摩川由来の崖線の緑を考える シンポジウムとウォーキングラリー

平成24年11月17日(土) 午前10時～午後4時

午前

## シンポジウム

- 基調講演：安西 英明 氏 (日本野鳥の会主席研究員)
- パネルディスカッション

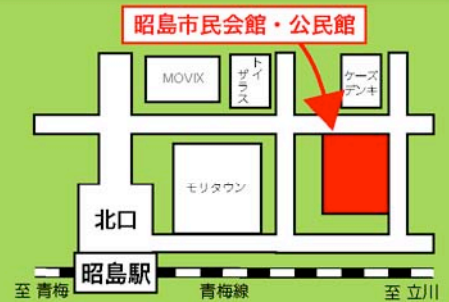
午前10時～正午 受付開始：午前9時30分

昭島市民会館・公民館 小ホール

定員：200名 (応募者多数の場合には先着順)  
対象：高校生以上の方

写真提供：自然環境アカデミー 野村 亮 氏

身近な崖線の緑の保全  
「できることから、はじめよう」



午後  
小雨決行

## 多摩川がいせん 探検隊 ウォーキングラリー

午後1時～  
午後4時

湧水(ゆうすい) やいきものなど、崖線(がいせん)には自然がいっぱい！  
解説やクイズを楽しみながら、歩いてみませんか？  
ゴールできれば、あなたもきつと崖線(がいせん)博士！

ゴールできたら  
もれなくプレゼント!!



オペラグラス、苗木、巣箱

スタート：市立拝島会館(昭島市) → ゴール：福生第五小学校(福生市) 約2.5km  
(昭島市民会館付近からスタート地点、ゴール地点から拝島駅までは無料送迎バスが出ます)

定員：200名 (応募者多数の場合には先着順)

対象：小学生以上の方 ※小学校3年生以下は保護者同伴をお願いします。  
★子供向け、大人向けの解説・イベントをそれぞれ実施します。



主催：多摩川由来の崖線の緑を保全する協議会

詳しくは裏面をごらんください

本募集要項の詳細は協議会各市のホームページ上にも掲載しています。

調布市	緑と公園課	042-481-7111
府中市	公園緑地課	042-335-4313
国立市	環境保全課	042-576-2111
立川市	都市計画課	042-523-2111
昭島市	環境課	042-544-5111

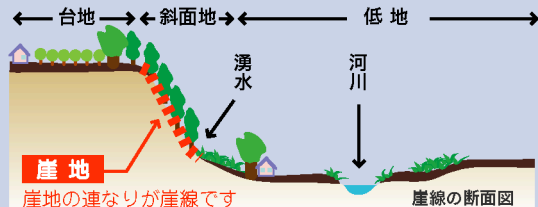
福生市	まちづくり計画課	042-551-1952
羽村市	環境保全課	042-555-1111
青梅市	公園緑地課	0428-22-1111
東京都	緑地景観課	03-5388-3264



# 多摩川由来の崖線とは？

多摩川由来の崖線（がいせん）は、多摩川が南へと流れを変えていく過程で、台地を削ってできた段丘崖の連なりです。

崖線には湧水や緑が多く、市街地の中の親水空間として市民の憩いの場となっており、また多くの野鳥などのいきものの生息空間となっています。



## 申込み用紙

下記フォームに必要事項をご記入の上お申し込みください

申込期間：平成24年10月15日から平成24年11月10日まで 参加費：無料

申込方法：下記フォームに氏名、年齢、住所、電話番号を明記いただき、Faxまたはe-mailで下記申込先までお申し込みください。

追って詳細をご連絡します。※シンポジウムとウォーキングラリーの両方への参加も可能です。

申込先：崖線シンポジウム・ウォーキングラリー開催事務局（株）セルコ

Fax：03-3406-1595 / e-mail：gaisen@ml.serco.co.jp

ご記入いただいた個人情報は、シンポジウム・ウォーキングラリー以外には使用しません

## 午前 シンポジウム

シンポジウムでは、崖線の緑の保全に向け、「みんなでできること」について知識を深め、話し合う「基調講演・パネルディスカッション」を行います。

基調講演  
コーディネーター **安西 英明 氏**  
(日本野鳥の会主席研究員)



野鳥や自然観察、環境教育をテーマに多数の講演実績があり、10年以上継続する人気番組NHKラジオ「季節の野鳥」に出演しています。

### パネルディスカッション パネリストの紹介

**野村 亮 氏**  
自然環境アカデミー事務局長

今回のウォーキングラリー会場となる地元の福生市において、講座や自然観察会等を多数手がけている。地域の自然環境も詳しい。

**近藤 富代子 氏**  
福生萌芽会 副代表

福生市内で雑木林の再生等の保全活動をしている市民団体に所属。崖線の植生について詳しい。

**竹村 茂己 氏**  
大神水辺の散歩道の会

大神町の散歩道周辺の崖線の緑と水辺の保全を行っている団体に所属し、活動している。

**中島 幹夫 氏**  
「はげの下」の自然を守る会

拝島町龍津寺南、崖線沿いの下の川周辺で景観保全と併せ、清流復活に向け清掃活動等を行っている。

ふりがな 氏名	年齢
住所	
電話	

## 午後 多摩川がいせん探検隊 ウォーキングラリー

ウォーキングラリーでは、市街地の崖線に沿って、緑や湧水、いきものなどが見られる場所を歩きます。観察ポイントでは、崖線の自然についての解説やクイズなどのイベントを行います。

崖線博士になって認定証をゲットしよう！



もらえるよ！

草で作ったバツタだよ！

ふりがな 氏名	年齢	ふりがな 氏名	年齢
ふりがな 氏名	年齢	ふりがな 氏名	年齢
住所			
電話			